



本社 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-15 (神楽坂1丁目ビル)  
TEL 03-3235-5411 FAX 03-3235-1315

技術研究所 〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-17-25  
TEL 048-845-7661 FAX 048-845-7673

東北支店 〒984-0014 宮城県仙台市若林区六丁の目元町13-21  
TEL 022-390-4661 FAX 022-390-4662

関東支店 〒334-0073 埼玉県川口市赤井2-15-19  
TEL 048-229-0591 FAX 048-229-0592

中部支店 〒493-8003 愛知県一宮市北方町中島字東松本16-1  
TEL 0586-86-4161 FAX 0586-86-4163

関西支店 〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜1-1-5  
TEL 0798-22-6321 FAX 0798-22-6525

中国支店 〒731-5106 広島県広島市佐伯区利松3-25-38  
TEL 082-928-2525 FAX 082-926-2050

九州支店 〒842-0031 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田2338-10  
TEL 0952-53-2861 FAX 0952-20-0735

北海道営業所 〒069-1507 北海道夕張郡栗山町旭台23-113  
TEL 0123-72-5961 FAX 0123-72-0064

東北営業所 〒023-1101 岩手県奥州市江刺区岩谷堂字松長根15-10  
TEL 0197-35-7611 FAX 0197-35-7613

仙台営業所 〒984-0014 宮城県仙台市若林区六丁の目元町13-21  
TEL 022-390-4661 FAX 022-390-4662

関東製販営業所 〒334-0073 埼玉県川口市赤井2-15-19  
TEL 048-229-0591 FAX 048-229-0592

東京営業所 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-15 (神楽坂1丁目ビル)  
TEL 03-3235-1131 FAX 03-3266-8066

東京第2営業所 〒334-0073 埼玉県川口市赤井2-3-8  
TEL 048-452-8481 FAX 048-281-1934

北関東営業所 〒308-0825 茨城県筑西市下中山599-6  
TEL 0296-22-4538 FAX 0296-22-4539

北陸営業所 〒950-0983 新潟県新潟市中央区神道寺1-1-16-302  
TEL 025-250-5815 FAX 025-250-5816

西関東営業所 〒194-0005 東京都町田市南町田3-35-55  
TEL 042-850-5440 FAX 042-850-5441

東関東営業所 〒266-0005 千葉県千葉市緑区誉田町1-395-23  
TEL 043-293-3431 FAX 043-293-3432

静岡営業所 〒422-8027 静岡県静岡市駿河区豊田3-2-17  
TEL 054-201-9093 FAX 054-201-9094

名古屋営業所 〒493-8003 愛知県一宮市北方町中島字東松本16-1  
TEL 0586-86-4161 FAX 0586-86-4163

大阪営業所 〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町3-2-51  
TEL 06-6195-2791 FAX 06-6195-2799

神戸営業所 〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜1-1-5  
TEL 0798-22-6321 FAX 0798-22-6525

中四国営業所 〒706-0014 岡山県玉野市玉原3-11-1  
TEL 0863-32-5811 FAX 0863-32-5814

広島営業所 〒731-5106 広島県広島市佐伯区利松3-25-38  
TEL 082-928-2525 FAX 082-926-2050

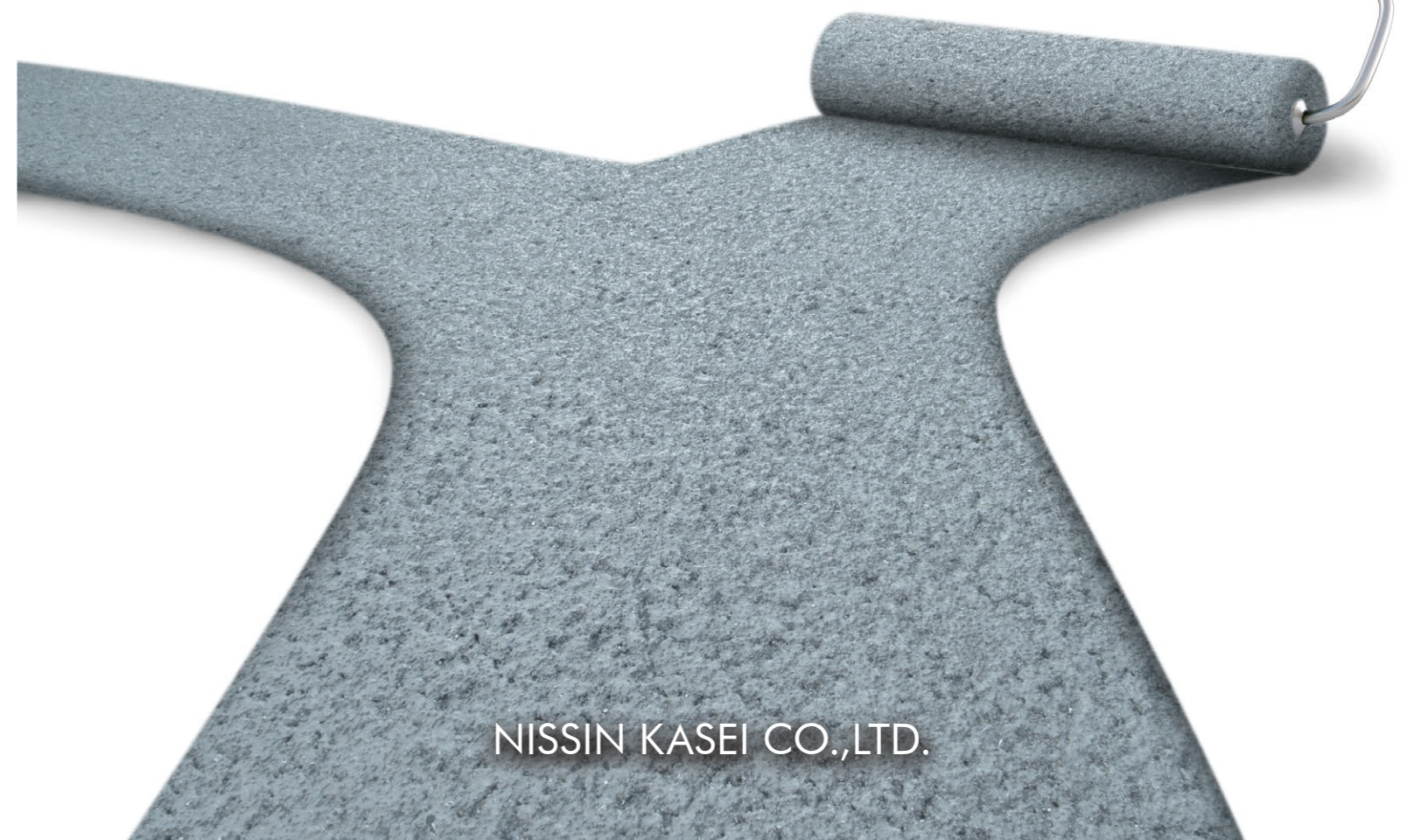
九州営業所 〒842-0031 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田2338-10  
TEL 0952-53-2861 FAX 0952-20-0735

佐賀営業所 〒842-0031 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田2338-10  
TEL 0952-53-2861 FAX 0952-20-0735

鹿児島営業所 〒899-4314 鹿児島県霧島市国分川内1988-1  
TEL 0995-48-6560 FAX 0995-45-9759

●業務提携先・取扱店

# ポーラスコートクール



NISSIN KASEI CO.,LTD.

# ポーラスコートクール

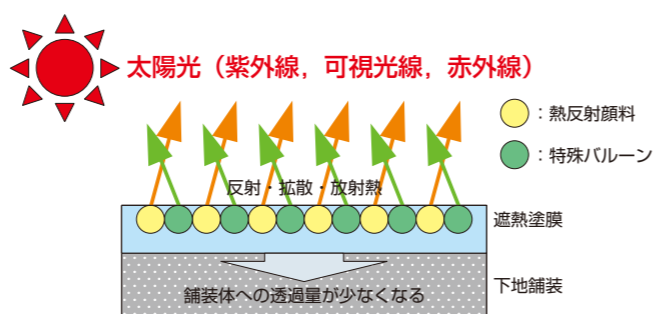
都市部では人口の集中や市街地の拡大にともない熱循環の悪化が生じた結果、年平均気温が上昇し、ヒートアイランド現象が大きな社会問題になっています。その原因の一つとして、都市面積の約20%を占めるアスファルト舗装の高温化が挙げられます。この問題を舗装の立場から少しでも改善する舗装体が注目されています。

## ポーラスコートクールは遮熱機能を付与した2液反応型樹脂系カラー舗装です。

### 特徴

ポーラスコートクールとは、基材樹脂に赤外線反射の高い顔料と熱放射性の優れた骨材を配合することで、舗装表面での赤外線の熱変換を低減させ、優れた遮熱性能を実現します。

また、基材樹脂は強度と耐久性に優れたウレアウレタン系樹脂や、多くの実績を持つ低臭MMA系樹脂積層型を用意しています。



### 適用箇所

#### ■ 車道

- ・ 車両停車部
- ・ マラソンコース設定路
- ・ 路面からの熱輻射が懸念され、温度上昇抑制を重視する路線

#### ■ 自転車道および自転車通行帯

- ・ 自転車通行帯の明確化が必要である箇所

#### ■ 駐車場

- ・ サービスエリア、パーキングエリア
- ・ 身障者エリアなど人に優しいことが重視される箇所

#### ■ 歩道

- ・ スクールゾーン
- ・ 商店街
- ・ 観光地の街路



### ■ ヒートアイランド現象の抑制

強い日差しによる路面温度上昇を抑制します。下記のグラフよりポーラスアスコン混合物の表面温度が60℃に達したとき、10℃以上の温度低減効果があります。

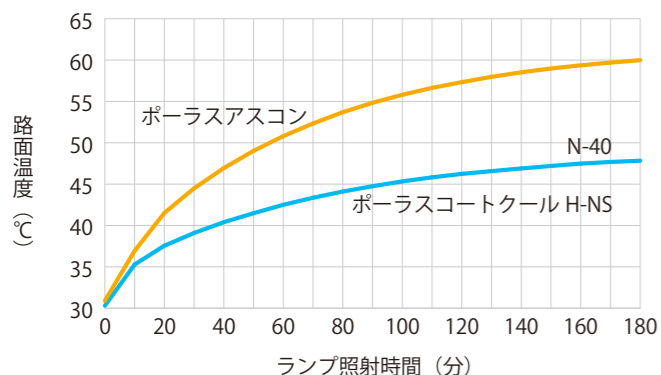


図-1 ランプ照射時間と路面温度の関係

### ■ 舗装体の強化

- ポーラスアスファルト舗装としての透水性・騒音低減特性が確保されます。
- 舗装の耐久性が向上します。

### ■ その他

- 耐候性に優れており、変色・退色が少ない。
- 低臭型樹脂を使用し、施工時の周囲環境に配慮しています。
- 密粒度アスコンに施工できるタイプも用意しております。

ポーラスコートクールとは

ポーラスコートクールは、ヒートアイランド現象の緩和を目的に、従来のポーラスコートの特徴をそのまま保ちながら、夏季の路面温度を低減できる特殊舗装です。ポーラスアスファルト舗装への施工は勿論、密粒舗装にも施工できます。

### 施工プロセス

1. 1層目 (樹脂散布)



2. 1層目 (骨材散布)



3. 1層目施工終了



4. 2層目 (樹脂散布)



5. 2層目 (骨材散布)



6. 2層目施工終了



### 施工例

